

四ノ宮児童館	目標	○地域との連携を促進し、地域の方々に信頼され、親しまれる児童館を目指します。 ○地域各種団体と情報を共有しながら、地域、利用者のニーズに応えられるよう活動を行います。 ○児童館の取組を通して、地域の方々の多世代交流を促進します。	○異年齢集団での生活や遊びを通して、児童が主体的に活動し、社会性を身につけられるように支援します。 ○児童、保護者にとって、安心できる居場所、生活の場となるよう努めます。 ○児童一人ひとりへの理解を深め、保護者や関係機関と連携し、個々の状況に合わせた支援を行います。
	成果	○乳幼児クラブは、参加者が減少する中、クラスをまとめ、参加していただく回数を増やす等して、親子で楽しんでいただくことができました。また、児童館の取組を通して、保護者同士がつながる機会となりました。 ○各クラブ活動は内容が充実し、ジュニアクラブ児童は、乳幼児親子向けのイベントの企画・運営をする等、子どもたちが主体的に活動する場面が増えました。お習字クラブも、新聞に作品を掲載していただく等、子どもたちのやりがいにつながっています。 ○地域の取組にも積極的に参加し、ソーランの踊りを披露させていただく等して地域の方々と交流することができました。 ○児童館の様々な取組を通して、地域の方々との交流を図ることができました。	○高学年児童が、リーダーシップを発揮し、様々な活動の中で、低学年児童を引っ張っていく姿がみられました。 ○自分でできることは自分で行うこと、児童自身が考え、自分で決めることを働きかけ、子どもが主体的に活動することが増えました。 ○手洗い・うがい・消毒や、宿題に取り組むことが、日常の習慣として身についています。 ○子どもたち一人ひとりを理解するよう努め、個々に合わせた対応を心掛けました。また、保護者の思いを受け止めながら、小学校や関係機関と連携して支援を継続しました。